

R e l a t e りれいと



<http://www.tatebayashikoseibyoin.jp/>

公立館林厚生病院だより

地域から信頼される病院を目指して

TOPICS

- 「地域とともに歩む」 院長からのメッセージ
- 新たな診療科のご紹介
- 地域における当院の役割と取り組み
- 診療科目・担当医表

理念

信頼、安心 すべては、患者さんのために

基本方針

1. 地域の医療・介護機関と協同し、住民の健康を支える病院となる
2. チーム医療に取り組み、安全な医療と快適な療養環境を提供する
3. 常に医療資源を効率的に利用し、医療の質と経済性の調和をめざす

「りれいと」とは「結びつける (relate)」という意味の英語です。

「りれいと」は年4回発行しています。院内と邑楽館林地域の保健センター等で配布しています。



地域とともに歩む



▲ 院長 新井 昌史

当院の前身は昭和13年に館林町大字松原に設立された邑楽相互病院で、今年で創立83年目になります。当院を創り、育ててきた人々は、遠くに行かなくても地元でしっかりと治療が受けられる病院を作りたいと、一貫して思ってきたに違いありません。その思いを受け継いで、「地域医療」の中核病院として、当院は現在いくつもの役割を担っています。

「地域医療」の本質とは何でしょうか？もちろん、「医療」ですから、病気を治すという本質があります。しかし、社会的役割という別の視点から病院を考えてみましょう。地域医療とは、その地域に住んでいる人が仕事、学業、日常生活をいつも通り快適に送れるための「社会基盤」を地域に提供すること、いのちの「安全保障」であると思っています。健康な時には医療

の必要性を実感しなくても、腹痛、めまいなど、体調が悪くなった際にもとに戻れることは、とても重要です。また、心筋梗塞、脳卒中など、救急車で駆け付ける場合は命の「安全保障」に相当します。このような機能を持った病院が存在しないと、その地域に企業は進出しなくなり、人は出て行ってしまっ地域はさびれてしまうでしょう。その点で、当院は地域が成立する社会基盤そのものではないかとも思うのです。

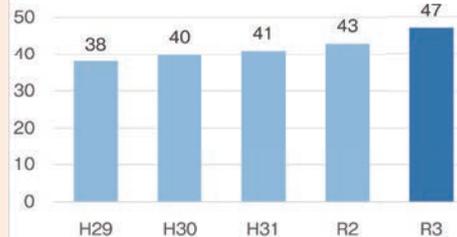
さて、これから10数年後の医療の姿はどのようなものになるのでしょうか？技術革新はますます進み、ロボット手術、AIによる臨床診断、iPS細胞の本格的な臨床応用など、様々な技術革新が進むでしょう。同時に、2040年問題といわれるように、10数年後には日本の高齢者人口がピークを迎え、高齢者と現役世代が対峙しているかもしれません。当院の今後10年の方針は、このような2極化した社会像のどちらにも対応できることと考えています。すなわち、高度化する医療を見据えて優れた医療人材を教育・確保すること、そして、病気になった高齢者も家庭内復帰、社会復帰できるようリハビリ機能を強化することや、行政や介護と連携して地域包括ケアシステムの一員としての役割を果たしていくことです。

当院は、今までにも増して、ますます多面的な役割を演じなければなりません。住民の皆さんのご理解が当院の前進していくための原動力になります。

● 当院の医師数の推移

医師数は増加傾向にあります。今後も採用と定着を両輪で進め、さらなる医療の充実を図っていきます。

常勤医師数の推移(2021年12月1日現在)



新たな診療科のご紹介

近年、新たに開設した診療科をご紹介します。なお、受診の際は紹介状をご持参いただけますとスムーズに受診が可能です。※初診の際に紹介状が無い場合、通常の診療費とは別に5,500円(税込)ご負担いただくことが義務付けられております。

血液・腫瘍内科



白血病や悪性リンパ腫、骨髄異形成症候群などの血液のがんから、再生不良性貧血や特発性血小板減少性紫斑病、血友病などの血液疾患まで幅広く診断と治療を行っています。

こんな症状があったら受診を！

- ・顔が蒼白といわれる
- ・出血が止まりにくい、身に覚えのないあざがある
- ・血液検査で貧血や白血球数、血小板数異常を指摘された
- ・原因不明の発熱が続く

呼吸器内科



呼吸の異変や肺、気管支の病気を担当しています。代表的な疾患は、肺炎・肺がん・肺結核・肺真菌症・気管支喘息・慢性閉塞性肺疾患(COPD)・間質性肺炎などです。当院では呼吸器疾患全般にわたり対応しています。

こんな症状があったら受診を！

- ・長引く咳、痰、息切れ
- ・痰に血が混じる
- ・呼吸時にヒューヒューと音がする
- ・軽い動作で息苦しくなる

消化器内科、内視鏡内科



食道・胃・大腸のがんや潰瘍性大腸炎などの炎症性腸疾患、肝・胆・膵疾患の診断と治療を行っています。早期のがんやポリープに対しては、内視鏡治療を積極的に行っています。

こんな症状があったら受診を！

- ・腹痛、胸やけ、食欲不振
- ・飲み込む時につかえる
- ・便や嘔吐時に血が混じる、便が黒い
- ・下痢や便秘になりやすい、繰り返す



令和3年度救急医療功労者
厚生労働大臣表彰を
受賞いたしました

この表彰は、厚生労働大臣が、長年にわたり地域の救急医療の確保、救急医療対策の推進に貢献した個人や医療機関等の功績をたたえるものです。今回の表彰を励みに、今後も地域の救急医療の充実と発展に努めてまいります。



◀表彰状 ▲表彰盾

三大疾病治療 *Medical treatment*

(がん・急性心筋梗塞・脳卒中)



新たな診療科も加わり、ほとんどのがんに対して三大治療（手術・薬物療法・放射線治療）が可能となりました。

心筋梗塞・脳卒中治療はいずれも時間との勝負です。循環器内科、脳神経外科では24時間365日早期に治療を行える体制を整えています。

感染症医療 *Infectious disease medical care*



邑楽館林地域で唯一、感染症専用病床を有し、新型コロナウイルス感染症においては、県指定重点医療機関として、流行早期から多数の患者を受け入れています。流行第5波まで、その数は450人に上ります。今後も、全職員をあげて新型コロナウイルス感染症に立ち向かっていきます。

機能回復・社会復帰のための医療 *Rehabilitation*



当院は回復期リハビリ病棟、地域包括ケア病棟を有し、病気の初期治療が終わっても、もとの生活に戻るには不十分な患者さんへ機能回復や体調を整えるリハビリを行っており、高齢化社会において大切な役割を果たしていきます。

地域における当院の役割と取り組み

救急医療 *Emergency medical care*



年間7,000人以上の救急患者を受け入れ、救急車による受け入れは年間3,000台に上り、救急搬送要請に対する受け入れ率は約95%となっています。

地域の救急隊、医療機関等と連携し、救急医療に積極的に取り組んでいます。

災害医療 *Disaster medical care*



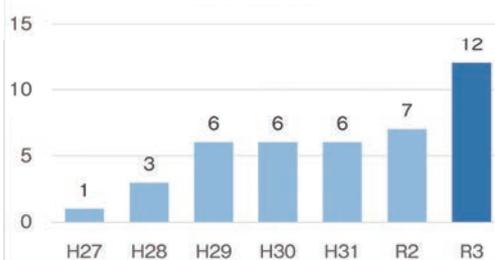
当院は災害拠点病院として、災害時に多発する傷病者に救命医療を行うために、施設の整備、対応できる医療従事者の養成、訓練を行っています。

また、DMATと呼ばれる災害発生直後から活動できる、専門的な訓練を受けた災害派遣医療チームを2隊組織しています。この地域の災害対応だけでなく、全国の災害発生にも備えています。

次世代医療人の育成 *Human resources development*

地域の将来の医療を担う人材の育成にも積極的に取り組んでいます。研修医をはじめ、医学生や看護学生、そのほか医療系国家資格の取得をめざす多くの学生の実習の場となっています。特に医師の臨床研修については、定員を超える応募があり、将来の当地域に貢献できる医師の育成に励んでいます。

研修医数の推移 (2021年12月1日現在)



診療科目・担当医表



2021年12月現在

受付時間	通常の受付時間は 8:30~11:00 です。異なる場合は科名又は担当医師欄に記載しております。									
曜日	月		火		水		木		金	
時間 科名	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科 紹介状のなしの新患は受付10:00まで	金子 安田 湯浅	-	有賀 田中 齋藤	-	石川・田中・奈良 ◎新井(昌) (総合診療科)	◎石川 (神経内科)	有賀・田中 金子・安田	-	新井(昌) 遠藤・新木 湯浅	-
循環器内科 紹介状のなしの新患は受付10:00まで	清水(岳)	-	武中	-	新木	-	担当医	-	藤掛	-
内分泌・糖尿病内科 紹介状のなしの新患は受付10:00まで	-	-	清水(岳)	服部	-	-	服部 (第3のみ)	◎服部 (第3のみ)	◎服部 (第3のみ休診)	◎服部 (第3のみ休診)
呼吸器内科 紹介状のなしの新患は受付10:00まで	松崎	◎猪島	神宮	-	平澤	◎平澤	猪島	-	松崎	◎神宮
血液・腫瘍内科 紹介状のなしの新患は受付10:00まで	-	-	小林	-	-	-	-	-	小林	-
内視鏡内科	新井(弥) 9:30~11:00	-	-	-	-	-	-	新井(弥) 13:30~15:30	-	-
小児科	◎染宮 (アレルギー) ◎堀口 (腎臓外来) (予防接種)	◎染宮 (アレルギー)	◎染宮 (アレルギー)	◎染宮 (アレルギー)	◎染宮 (アレルギー) ◎服部(重) (内分泌)	◎染宮 (アレルギー)	◎染宮 (アレルギー)	◎染宮 (予防接種) ◎五十嵐 (第1・3・5) (小児消化器)	◎関(満) (第1・3・5) (小児循環器)	◎関(満) (第1・3・5) (小児循環器)
消化器 (一般)外科	堤 橋本 檀原	◎岩崎	◎岩崎	-	◎橋本 檀原・沼賀 ◎堀井 (乳腺外来) (術後患者のみ)	-	◎岩崎	-	◎岩崎 堤 沼賀 関(孝)	-
整形外科	吉川	-	◎面高	◎面高	◎桑原	-	◎桑原	-	◎桑原	-
脳神経外科	◎宮城・交替	-	◎紹介のみ 8:30~10:00 急患は11:00まで	-	◎松本・宮城	-	◎紹介のみ 8:30~10:00 急患は11:00まで	-	◎川島	◎藍原
呼吸器外科	-	-	◎野内	◎野内	◎野内	-	◎野内	-	-	-
心臓血管外科 第2月曜は予約制	-	◎相澤 13:30~15:30	-	-	-	-	-	-	-	-
皮膚科	◎田子	-	◎田子	◎田子	◎田子	◎田子	◎田子	◎田子	◎田子	◎田子
泌尿器科	◎岡崎・中村 新患・紹介患者は 10:00まで	-	◎中村・奥木 新患・紹介患者は 10:00まで	◎岡崎	◎岡崎・中村 新患・紹介患者は 10:00まで	-	◎奥木・岡崎	◎予約外来	◎中村・吉原	◎予約外来
産婦人科	◎細谷	◎細谷	◎細谷	◎細谷	◎細谷	◎細谷	◎細谷	◎細谷	◎細谷	◎細谷
眼科	◎伊波	◎勝本	◎高野	◎高野 13:30~15:00	◎井川	◎渋谷	◎榮木 第1木曜のみ 休診	◎榮木	◎宮坂	◎宮坂
耳鼻咽喉科	◎清水・安塚 8:30~10:00	-	◎室井・清水	-	◎室井・安塚	-	◎清水・安塚	-	◎室井・清水 8:30~10:00	-
麻酔科	◎関(慎)・義家 (術前診察) ◎関(智) (ペイン外来) 新患・紹介患者は 10:30まで	-	◎須藤・義家 (術前診察)	-	◎関(慎)・義家 (術前診察) ◎須藤 (ペイン外来) 新患・紹介患者は 10:30まで	-	◎須藤・関(慎) (術前診察)	-	◎関(慎)・義家 (術前診察)	-
リハビリ テーション科	◎岩佐	-	◎宮城	-	-	-	◎宮城	-	◎岩佐	-
放射線治療科	◎青木	-	◎永田	-	◎永田	-	◎青木	-	◎永田	-
歯科 新患は紹介のみ	◎鎌田	-	◎鎌田	-	◎鎌田	-	◎鎌田	-	◎鎌田	-
歯科口腔外科 新患は紹介のみ	◎高野	◎顎関節外来	◎高野	◎顎関節外来	◎高野	-	-	◎顎関節外来	-	-

(注) ◎印：予約 ※診療日・時間等は変更になる場合もございます。お電話でご確認の上、お越しく下さい。

邑楽館林医療事務組合

公立館林厚生病院(広報・年報委員会)発行

〒374-8533 群馬県館林市成島町262番地の1

TEL: 0276-72-3140 (代) FAX: 0276-72-5445

館林厚生



ホームページはこちら
http://www.tatebayashikoseibyoin.jp/

館林厚生 FB



フェイスブックはこちら
https://www.facebook.com/tatekosei/

過去の記事はホームページからご覧いただけます。